

「帯留・ブローチ・ペンダントトップ兼用 五連桜花」
帯留めを基本デザインとしながらもブローチやペンダントとしても使えるフレキシブルな装飾品。銀の花びらの中に純金のしべが煌めき、鏡面仕上げの土台から反射した光が桜の裏側からさし込みます。

「かんざし 桜花」 柔らかく輝く銀の花びらの中からレモンイエローの純金の煌めきを放つ美しい簪（かんざし）。優しい雰囲気髪に挿した時いつでも際立ち、さらに装いを洗練させてくれます。

「根付 松竹梅」
「根付・ペンダントトップ兼用 月うさぎ」
銀製の「松竹梅」の根付けは、梅のしべにピンクトルマリンを嵌め、甘い梅の香りのイメージを表現。ペンダントトップにもなる根付けの「月うさぎ」は、変色を防ぐロジウムメッキを施しています。紐は絹の京組紐。

伊庭 拓也

2005年京都伝統工芸専門学校（現 京都伝統工芸大学校）金属工芸科卒業。2010年「京の伝統工芸新人作品展」優秀賞受賞。2011年「京もの認定工芸士」認定。2011年関西テレビ「アシタノカタチ」銀細作家として出演。2012年KBS京都テレビ「京都ふらり〜」銀細作家として出演。2013年フランス・ルーブル美術館「Salon International du Patrimoine」展。2014年高島屋にて個展。

〒525-0066
滋賀県草津市矢橋町266-9
銀峰工房
TEL.080-1430-7047
FAX.077-584-4705
HP <http://www.takuyaiba.com/>
Eメール takuyaiba@hotmail.co.jp



◆京もの認定工芸士とは…
京都の伝統工芸品（京もの）の製造に従事し、特に優れた技術をもった意欲ある若手職人に京都府知事から授与される称号。

かんざし
簪や帯留、根付などの日本の金属工芸の歴史は古い。伝統の技を生かして簪や帯留など和の装飾品や宝石などと組み合わせたオリジナルデザインのアクセサリーも手掛けています。帯留とブローチの兼用、根付けとペンダントトップの兼用など、生活スタイルに合わせたものづくりに挑戦しています。

簪や根付の繊細な技と美を
アクセサリーにも

いば
伊庭
たくや
拓也

京もの認定工芸士 第52号

